



会社紹介 2026年

合同会社samasama

メッセージ

SDGs推進上の
問題と提案

DX推進の
主体性と支援事業

SDGs x DX

会社情報

CONTENTS

- 03 メッセージ
- 04 SDGs推進上の問題と提案
 - 06 明日もsamasama
- 11 DX推進の主体性と支援事業
 - 12 IT技術の活用方針
 - 13 IT技術の活用戦略
 - 14 情報セキュリティ基本方針
- 15 SDGs x DX
 - 16 理念
 - 17 ダブル・デベロップメント理論™
 - 18 事業企画時のコンセプト
- 19 会社情報
 - 20 沿革
 - 21 サーキュラーエコノミー
 - 22 TCFDへの賛同
 - 23 パートナーシップ構築宣言
 - 24 全省庁統一資格
 - 25 寄付活動となみあ&ミモザル

メッセージ

メッセージ

SDGs推進上の
問題と提案

DX推進の
主体性と支援事業

SDGs x DX

会社情報

学生であった頃、飢餓の問題を国連が制作したCMで知りました。

後の就職面接で、社会貢献という言葉を用いて志望動機を述べた私が、面接官を憤らせたことは今も忘れられない一幕であります。

翌年、24才の私は、重工業メーカーで発電所の土木建築設計の仕事をするにあたり、「途上国の非電化地域に電気を。」という思いがありました。

社会人として七年目、火力発電所でデモが起きていると、会社内で目にしました。デモを行った一般社団法人グリーンピース・ジャパンに実情を詳しく尋ね、健康被害、及び環境破壊の原因となるCO2、亜硫酸ガス等排出の原因が火力発電所の稼働によるものであるために、自然エネルギーへの移行を促す活動であると、わかりました。

そこから再生可能エネルギー会社に転職をし、メガソーラー設計に従事しました。

2019年には退職するのですが、現在の私の大きな礎となったSDGsに基づき、経済と環境のみならず、社会も含めた三つの観点の大切さを改めて気付きました。

翌2020年、SDGsを達成するにはITの力が必要であると考え、コンサルティング業を開業しました。

2026年、SDGs x ITの総力を注ぎ、「明日もsamasama」を開発・リリースに至りました。

引き続き、皆様よりご支援・ご鞭撻を賜りたく存じます。

素晴らしい事業であっても、どこか心を置き去りにしたのもも経験してきたことから、弊社としては、IT×SDGs×誠実性を兼ね揃えた活動を、努めて参ります。

また、弊社では特に下記取組みを通してDX戦略を推進することで、競争優位性を発揮して参ります。

- デジタル技術に関する情報収集、自社導入、技術評価、顧客への提供のサイクルの実施
- 業務DXによる業務効率の向上や、データドリブンでの自社サービスの開発
- 組織DXによる、誰しもう働きやすい企業となるべく、柔軟な働き方の実現
- 人材DXによる従業員の継続的なスキルアップの機会の提供

行動で示すことができる企業を目指し邁進しており、本姿勢に共感頂ける方々とより良い社会を築いていきたい所存です。



SDGs推進上の問題と提案



SDGs推進上の問題

具体的な社会課題が何なのか
わかっていない



自社に関係しそうな社会課題を探す：
<https://www.samasama.site/services/sdgs-global-indicators-laboratory>

何をすればSDGs貢献になるのか
わからない（から進まない）



WEBアプリ「明日もsamasama」で
サポーター活動始める：
<https://app.samasama.site/>

自分（たち）だけでは
手のつけどころが分からない



samasamaに頼ってみる：
<https://www.samasama.site/services/tokk-akari>



明日もsamasama
SDGs MATCH

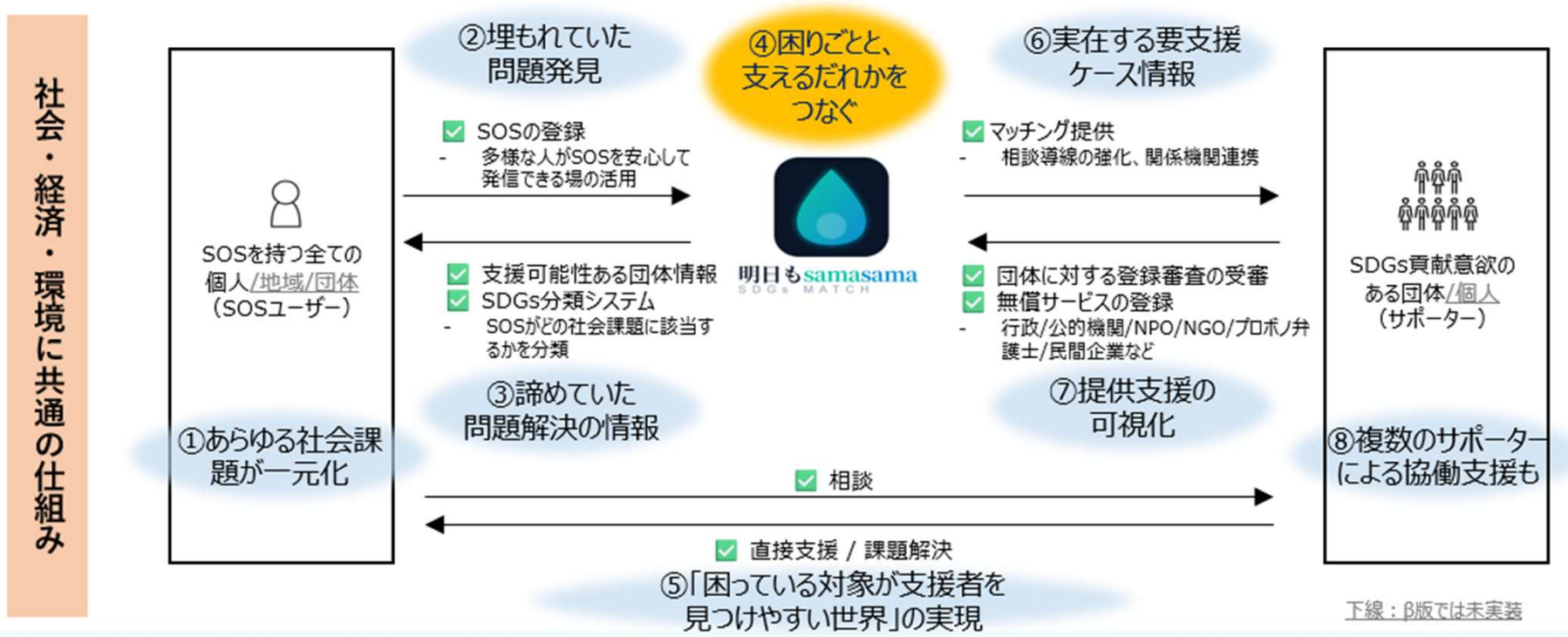
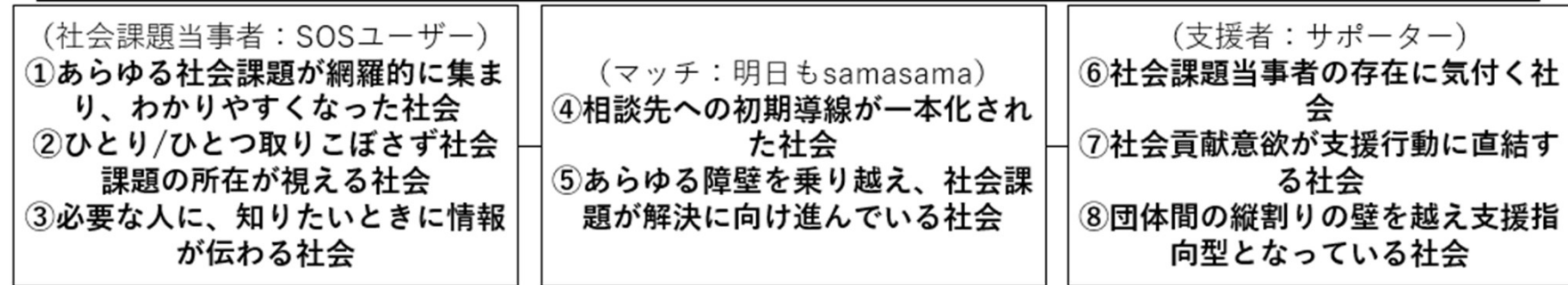
困りごとを抱えるあなたと、
支えたいだれかをつなぐ。

AI × SDGs × マッチング&可視化 —— サービス紹介資料



2026年4月、無料アプリ「明日もsamasama」をローンチしました。

2030年に実現したい社会



2030年、そしてそれ以降の社会から社会課題をストレートに減らす仕組みです。

助けてほしい声を、支援につなげる仕組み

相談者にはむずかしい分類を求めず、AIと運営の仕組みで必要な支援に届きやすくします。

明日もsamasama | SDGs MATCH とは？

SOSをより早く、適切な支援へつなげるプラットフォーム



一人で抱え込まないための支援の入口

1 SOSはそのまま投稿

SDGsを意識しなくても、困っていることを普段の言葉で相談できます。

2 AIが裏側で整理

相談内容を分類し、地域や課題に合う支援につながりやすくします。

3 支援者と運営につながる

NPO・行政・企業とのマッチングに加え、困った時の運営導線も残します。

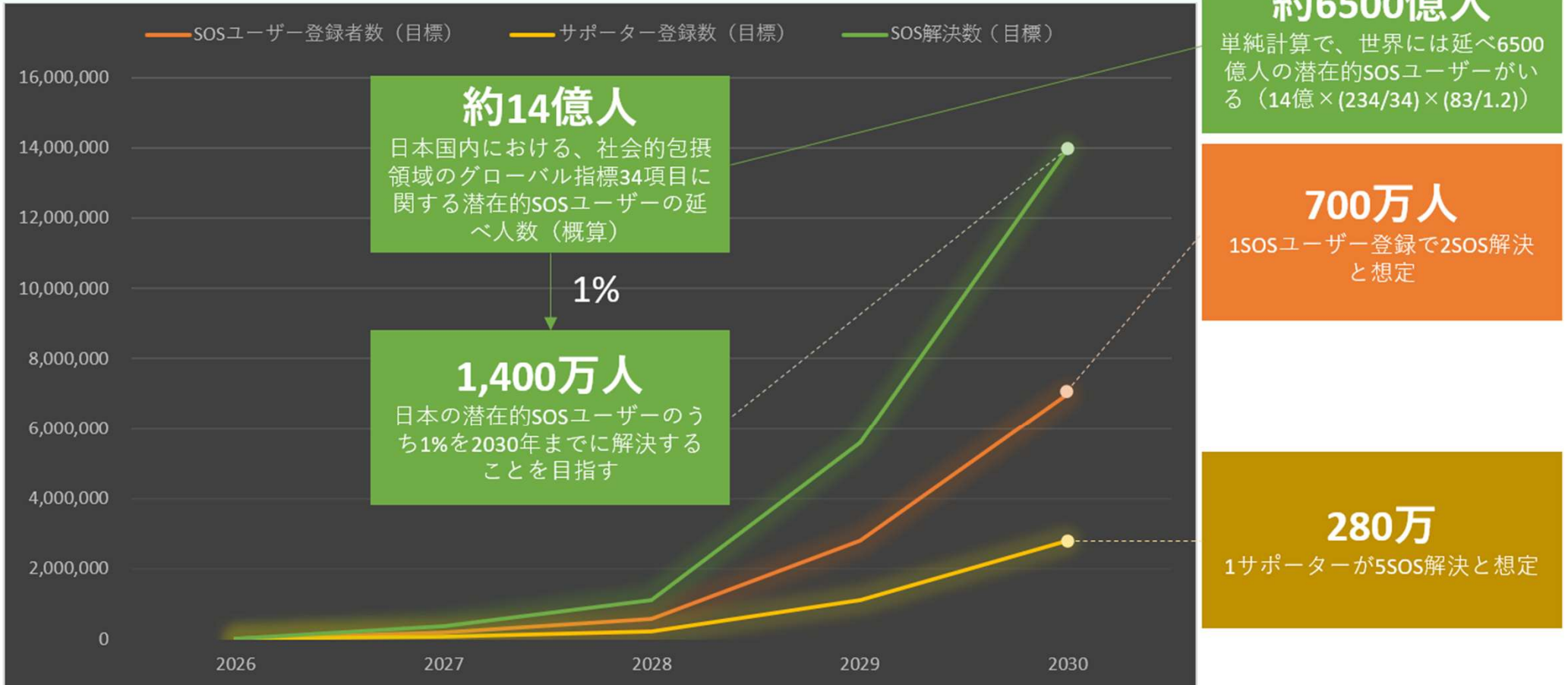
234項目のグローバル指標から、2026年次において、貢献意欲を持つ個人・団体が取り組みやすいと思われる課題の解決案を選出しています。

1 貧困 <ul style="list-style-type: none"> ・極度の貧困の解消 ・貧困の解消 ・社会保障セーフティネットの到達 ・基礎サービスの到達 ・土地権利の安定 ・災害被害の軽減 	2 飢餓 <ul style="list-style-type: none"> ・食料不安の解消 ・子供の発育阻害改善 ・子供の栄養改善 ・女性の貧血改善 ・食の多様性確保 	3 健康と福祉 <ul style="list-style-type: none"> ・安全な出産支援 ・熱帯病からの回復 ・重病からの回復 ・自殺リスク軽減 ・依存症治療継続 ・過剰飲酒の改善 ・遊技選択の保障 ・基礎保健の普及 ・空気汚染の低減 ・水衛生の改善 ・禁煙 ・ワクチン接種拡大 	4 教育 <ul style="list-style-type: none"> ・読解力・算数力向上 ・学校修了の促進 ・幼児発達の支援 ・就学前学習参加 ・生涯学習参加 ・ICTスキル習得 ・読み書き力獲得 ・学校設備の改善 	5 ジェンダー平等 <ul style="list-style-type: none"> ・DV被害の停止 ・性暴力不安の解消 ・早期婚の防止 ・女性器切除防止 ・無償ケア負担減 ・性の自己決定 ・農地権利の確保 ・携帯電話の所有 	6 水とトイレ <ul style="list-style-type: none"> ・安全な飲料水 ・衛生施設の利用
7 エネルギー <ul style="list-style-type: none"> ・電気利用の実現 ・クリーン調理環境 	8 働きがい <ul style="list-style-type: none"> ・フォーマル雇用への移行 ・時給の向上 ・失業からの就労 ・若者の参加回復 ・児童労働の解消 ・労災救済の実現 ・金融拠点への到達 ・口座・送金利用 	9 産業と技術革新の基盤 <ul style="list-style-type: none"> ・道路アクセス確保 ・研究者人材の増加 ・通信圏への接続 	10 不平等 <ul style="list-style-type: none"> ・家計所得の向上 ・差別経験の解消 ・難民状態の解消 	11 住み続けられるまちづくり <ul style="list-style-type: none"> ・居住環境の改善 ・公共交通アクセス ・災害被害の軽減 ・ハラスメント解消 	12 つくる責任つかう責任 <ul style="list-style-type: none"> ・（現在は対象無し）
13 気候変動 <ul style="list-style-type: none"> ・災害被害の軽減 	14 海の豊かさ <ul style="list-style-type: none"> ・（現在は対象無し） 	15 陸の豊かさ <ul style="list-style-type: none"> ・（現在は対象無し） 	16 平和と公正 <ul style="list-style-type: none"> ・暴力被害の支援 ・夜道の安心 ・子ども虐待保護 ・人身取引から保護 ・性暴力被害ケア ・暴力被害の法支援 ・未決拘留の削減 ・紛争解決への接続 ・公共サービス満足 ・公的雇職従事者の公平性 ・政策参加の実感 ・出生登録の実現 ・被害立証の促進 ・差別経験の解消 	17 パートナーシップ <ul style="list-style-type: none"> ・固定回線利用 ・インターネット利用 	<div style="border: 1px solid gray; padding: 10px; background-color: #f0f0f0;"> <p>あなたの中の『ヒーロー』像はありますか？ 明日もsamasamaは多くのヒーローを一同に集めます</p> </div>

具体的な取り扱い社会課題は上表の通りです。



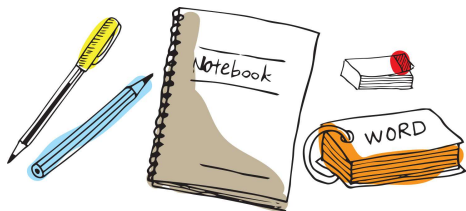
潜在的SOS数から逆算した目標利用者数、SOS解決数



無料アプリ「明日も samasama」のサポーター登録希望団体様や、
 詳細の説明依頼、パートナーシップのご提案などは下記までお願いいたします
<https://www.samasama.site/contact>



DX推進の主体性と支援事業



IT技術の活用方針

メッセージ

SDGs推進上の
問題と提案

**DX推進の
主体性と支援事業**

SDGs x DX

会社情報

経営ビジョン

変わると決めた企業を
デジタルの力を最大限活用して
何としても変えることで
SDGs達成に寄与する

IT・デジタル技術

ビッグデータ エネルギー貯蔵 自動運転
AI クラウド 予防医学ウェアラブルデバイス チャット
デジタルツイン ERP 光電融合技術 RPA 犯罪予測
BI ブロックチェーン ワイヤレス充電 ドローン
VPP AR・MR 5G・6G 量子コンピュータ グループウェア
VR DERMS NFT 水中ロボット IoT
宇宙太陽光発電 電子メール 電子カルテ and more..
キャッシュレス決済 ICカード

ビジネスモデル

コンサルティングサービス

頭在課題の解決を支援しつつ、得意とする傾聴により潜在課題の特定も行い、それらの解決や目標達成に向けたロードマップ提案からスタートします。

自社サービス開発

技術を活用したサービスの開発を通して社会課題の解決に寄与しつつ、自社の技術向上を図ります。

自社自身の自己変革

①LLMやRPA等を活用した営業活動の抜本改革を行います。
②データ指向言語やスクリプト言語を活用してデータを実務全般に活用します。

挑戦し続ける弊社態度に共感頂ける顧客との価値共有

Why/目的
誰一人取り残さない社会の実現のため

How/方法論
顧客のみならず自社でもデジタル技術を活用し

What/具体策
コンサルティングサービスと並行して自社サービス開発と自社自身を継続的に自己変革することでデジタル技術を自分事として扱う

IT技術の活用戦略

経営ビジョン実現のための戦略

- 自社DX -

1. 大規模言語モデルを活用した市場分析等の高速化
2. ノーコードRPAを利用した効率的な業務運営の実現
3. 社内業務に対して、RPAとの親和性を考慮したBPRの継続的な実施
4. チャットツールを活用した社内コミュニケーションの円滑化
5. フルリモートでの業務推進に耐え得るクラウド技術・データ共有ツール等の活用

- 顧客DX -

デジタル技術は物理的に目に見えにくいことから、活用するには抽象化スキルを要するものと考えています。また、企業は既存の解決策がないような適応課題への対処も求められているのが現状です。従って、わかりやすく親切な『伴走型』の支援、特に共同で課題解決計画を策定する『プロセス・コンサルテーション型』での支援を戦略の柱としています。プロセス・コンサルテーション型支援の中で、データの利活用も取り入れて企業変革をサポートします。

最新の情報処理技術活用に向けての環境整備

1. 守りのITから攻めのITへと舵切り
RPAやコミュニケーションツール、その他フリーミアムサービスの活用から攻めに転じるため、LLMやクラウド技術、CRMなどの各デジタルツール活用に十分な予算を配分します。
2. 使用デジタルツール見直しサイクル
利用中のデジタルツールは常に一覧化の上、使用中の機能、費用、課題感などを更新し、さらにそれを従業員全員がいつでもアクセス・編集できるように共通フォルダに保管して運用します。
3. 高度ITインフラストラクチャの構築
効率的かつ安全なデータ管理を実現すべく、先進的なクラウドサービス、ハイセキュリティのデータストレージを採用します。

戦略を効果的に進めるための体制

体制・組織について

1. 日次での最新技術情報の収集を実施します。
2. 月次での最新技術情報の精査、選択をします。
3. 年次でのITシステムの全体見直し、全体最適化を行います。
4. 1~3を継続すべく、社内の風通しを良くする為にティール型の組織運営を採用します。
5. 代表社員がDX推進リーダーとして先頭に立ちます。
6. DX推進チームを設置し、新技術の評価から導入、ビジネスモデルの変革を担います。

人材育成・確保について

1. 従業員がIPA等の資格試験の合格やDX関連のe-Learningを通してスキルアップできるよう支援します。
2. 社外パートナーとの連携を通じて、知識・知恵・リソースを共有します。
3. 学んだスキルを発揮できる案件の創出により、OJTの面で従業員にとって魅力のある企業であり続けられるよう努力します。

DX戦略の達成指標

下記の指標にてDX戦略の推進状況を管理します。

1. 顧客評価
顧客満足度（CSAT）またはビジネス推薦度（NPS）の測定をプロジェクト完了時に実施し、改善点を抽出します。
2. プロセス効率化
効率化できた業務の種類を計測し、社内BPRやRPAの実施度合いをモニタリングします。
3. 業務DX
全従業員に占めるフルリモート従業員の割合を計測し、業務DXの現状把握を行います。
4. 技術影響評価
新たに導入した、または継続的に利用しているデジタル技術の業務影響を定量的に評価します。

情報セキュリティ基本方針



セキュリティ対策自己宣言

弊社は上記の二つ星を宣言しています。

合同会社samasama（以下、当社）は、お客様からお預かりした情報資産を事故・災害・犯罪などの脅威から守り、お客様ならびに社会の信頼に応えるべく、以下の方針に基づき全社で情報セキュリティに取り組みます。

1. 経営者の責任

当社は、経営者主導で組織的かつ継続的に情報セキュリティの改善・向上に努めます。

2. 社内体制の整備

当社は、情報セキュリティの維持及び改善のために組織を設置し、情報セキュリティ対策を社内の正式な規則として定めます。

3. 従業員の取組み

当社の従業員は、情報セキュリティのために必要とされる知識、技術を習得し、情報セキュリティへの取り組みを確かなものにします。

4. 法令及び契約上の要求事項の遵守

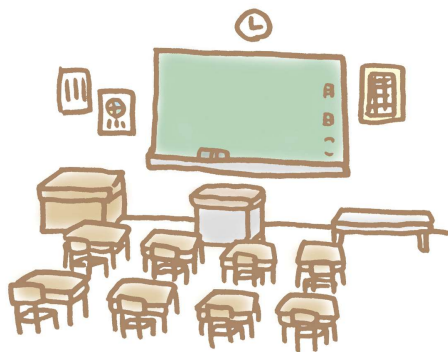
当社は、情報セキュリティに関わる法令、規制、規範、契約上の義務を遵守するとともに、お客様の期待に応えます。

5. 違反及び事故への対応

当社は、情報セキュリティに関わる法令違反、契約違反及び事故が発生した場合には適切に対処し、再発防止に努めます。



SDGs x DX





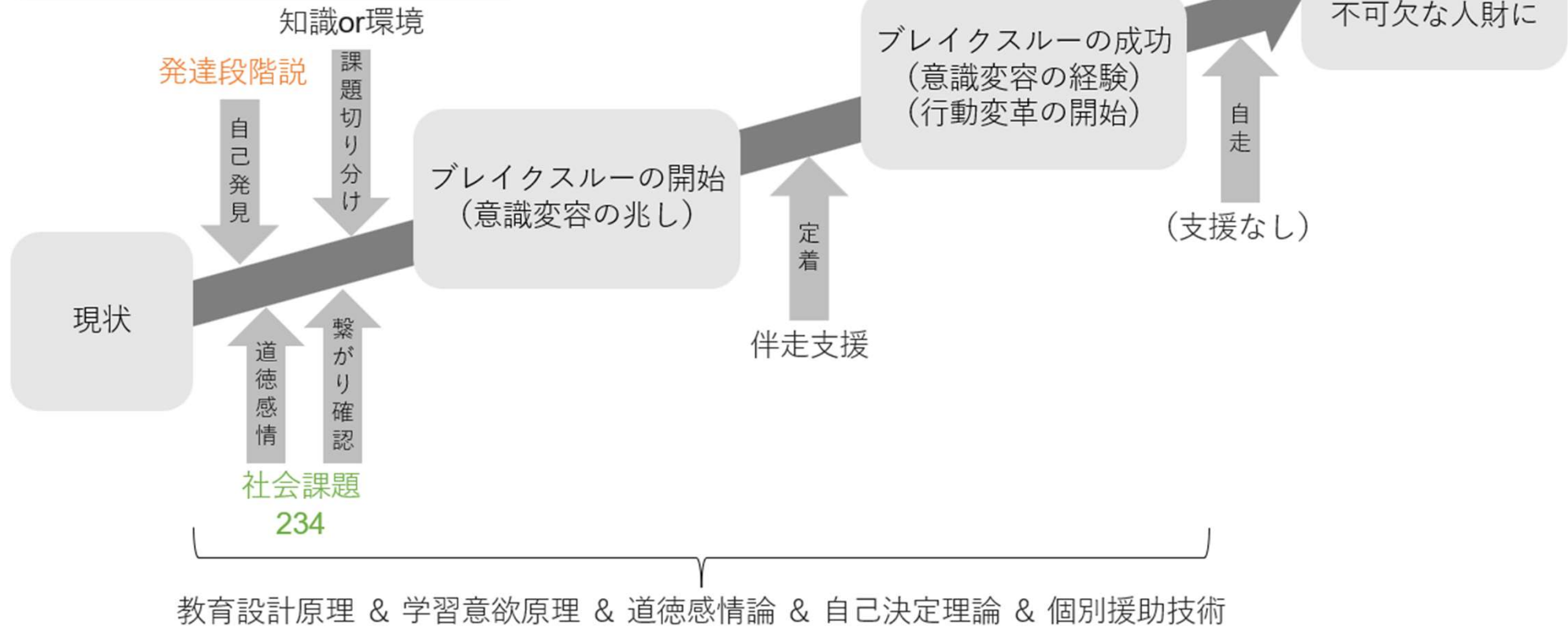
samasama企業理念

問い続け、挑み続ける。
社会と共に成長する企業へ。

チェンジマネジメントとDXの力で、企業の成長と持続可能な社会の実現をともに目指す伴走者です。

ダブル・デベロップメント理論™：全体像

Double Development Theory™
 > Sustainable **Development** Goals
 > Stages of Psychosocial **Development**
 自己発達と社会発展を両輪とする理論です。



労働人口の減少に伴い、自社従業員を育成する必要性が高まっています。
 また、社会課題の解決は個人の意識変革からはじまり、企業の変革が起こると考えます。

人 → 企業 → 社会 → (人・・・)

と好循環を育む輪が広がることを願い、
 SDGsに精通した弊社独自の人材育成理論と実践を提供しています。

弊社事業企画時のコンセプト（抜粋）

若者は世界をよりよく変えることに参加したいという事実を活かすために、**世界をよりよく変える選択肢**にsamasamaが入っている状態を現実に行えるよう努力する。また、参加障壁は「気持ち」だけにしたい。

ロールモデルは、世界規模で探して決定するために、なるべくやりたいことに近い事業をしている団体を5団体、探して比較する。

なにより**相手方を成功させる**ために、利用者にとって、サービスを頑張ればするほど、利用者個人や利用者が大切にしている何かに恩恵が還って行って、サービスがまた成長し、また恩恵が還るという循環をさせたい。

顧客を成功させるために、成功報酬のSDGs支援をできないか。ただ、「成功」とは、**利益・環境貢献度・社会包摂への参加度**といった複数軸で図りたい。

新しい方針を効果的に浸透させるために複数の起点から行動を開始するには、1つのゴールを達成するために、3つの指標をつくる。

模倣者には理念や理想がない。ブランドとなるには、機能だけではなく**感情価値**も重要になるので、なぜSDGsやsamasamaなのかというストーリーを伝える。できれば、運営側だけではなく、関係者全員にストーリーテリングをしてもらいたい。

事業チェックリスト

- 1：50年間夢中になれるか
- 2：誰も思いつかないビジネスか
- 3：10年以内に日本でナンバーワンになれるか
- 4：自分のためより人のためとなるビジネスか
- 5：善人の90%以上から良い事業と言ってもらえるか
- 6：SDGsという便利ツールがなくても成立するか
- 7：利益は関係者で公平に分配する仕組みにできるか
- 8：その事業が50%成功したらあなたの好きな人全員が幸せになっているか
- 9：その事業が100%成功したら嫌いな人全員が幸せになっているか
- 10：**その事業が50%成功したら世界全員が幸せになっているか**
- 11：10年後に日本になくてはならない事業に成長する可能性があるか
- 12：30年後に世界になくてはならない事業に成長する可能性があるか
- 13：何かに10%以上依存するビジネスモデルにはならない確信があるか
- 14：多様な社会的弱者とともに成長できるビジネスモデルか
- 15：多様な社会的弱者を救えば救うほどに成長するビジネスモデルか
- 16：自己資本50万円以内でスモールスタートできる事業か
- 17：**関わる人が成長**する機会を提供できるか
- 18：全言語（約6900種類）で展開が可能か
- 19：自分の正義を貫けるか
- 20：自分以外の同じ意思を持つ人が運営してもうまくいく事業か
- 21：**ワクワクし続けることができるか**
- 22：誰にでも胸を張ってありのままを伝えることのできる事業か
- 23：内部情報をすべて一般開示しても差支えない正当性を持っているか
- 24：富裕層をさらに裕福にするだけの事業ではないか
- 25：失敗しても、やってよかったと言えるか

子供も大人も共感する、主人公とストーリーなどの2つの武器を持つために、「子供が夢中になれるビジュアル」と「堅苦しい大人も納得する裏付け」の2つの武器を持ちたい。

メッセージ

SDGs推進上の
問題と提案

DX推進の
主体性と支援事業

SDGs x DX

会社情報



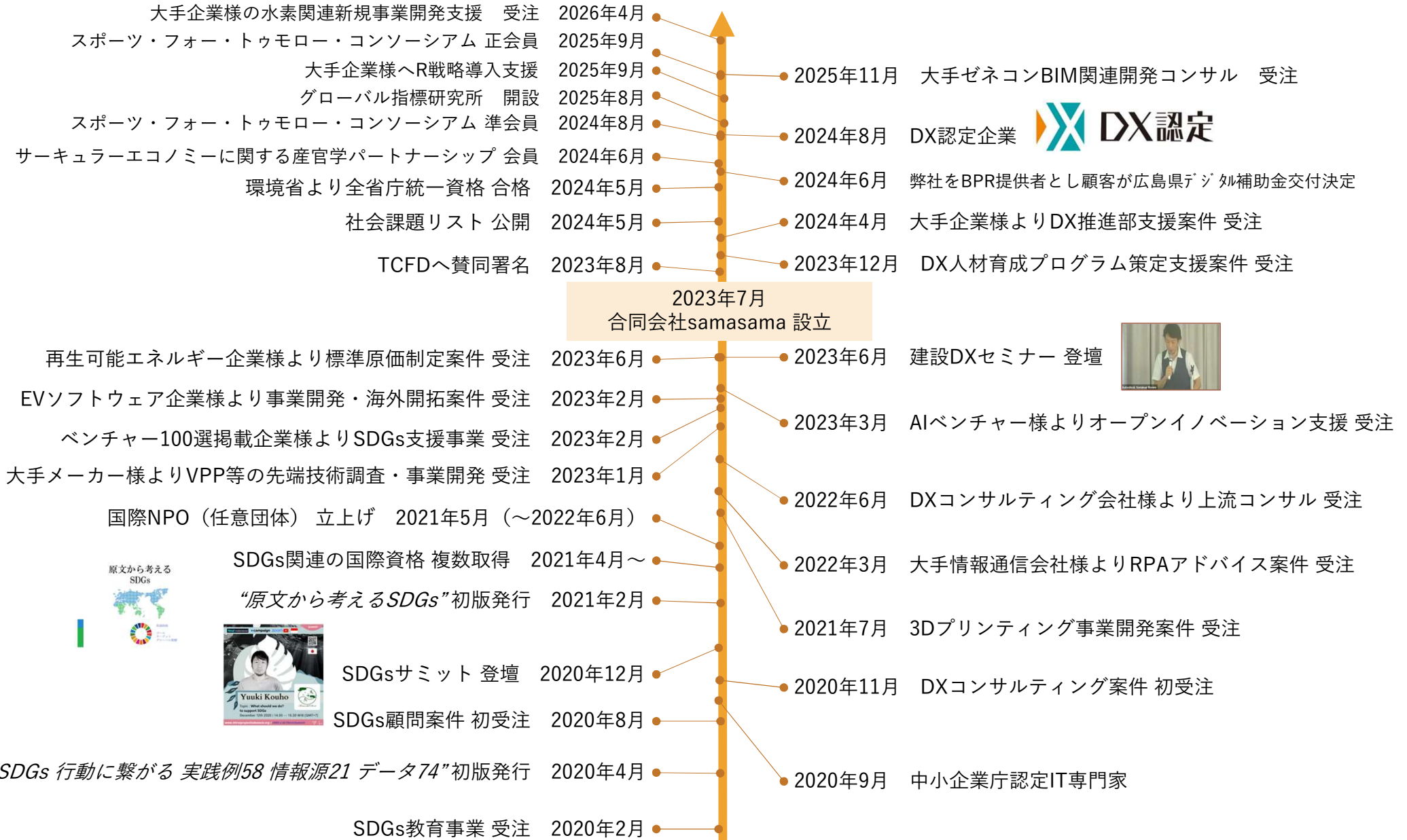
会社情報



沿革

—AI活用したSDGs包括支援アプリの自社開発・運用—

独自の知見で企業のAI & SDGs支援を開始 from 2026年4月



サーキュラーエコノミーに関する産官学パートナーシップへの参画

samasama代表の久保は2021年4月開催のイベント「WCEF+Climate (World Circular Economy Forum)」に参加し、EU中心に循環型経済（サーキュラーエコノミー）の実情を知りました。その中で最も印象が強かったのが、11R戦略の話でした。特に「Refuse」の考え方は本来重要だが日本では聞いたことのない（フレームとして定義できていなかった）部分だと思い、その他のRも含めて総合的なR戦略を展開することを本心より望み始めました。

また、本フレームの認知ギャップの大きさ（日本では11Rに対する取組みが遅れているという認識があり、現にIRなどで11Rという点で発信している企業が見られない）と経済規模（日本の名目GDPは世界4位）から、私が持っている人脈やエコシステムの中で日本国内の企業に仕掛けていこうという素案だけがあります。例えば、認知ギャップを啓蒙するためのイベントや取組みを、イニシアチブをもってやりたいと考えています。

それから3年以上経った今でも未だに11Rを標ぼうしている企業は無い中、諦めずに先進企業と仕掛けをしていきたいと思っており、この度、環境省と経済産業省が運営されている「サーキュラーエコノミーに関する産官学パートナーシップ (<https://www.cps.go.jp/member-list>)」に参画致しました。

今後、各所と協働してサーキュラーエコノミーの啓蒙に貢献できればと考えております。



当社は「DX認定企業」です

お客様へ「DX」をサービスとして提供している当社ですが、自社をDX化しなければお客様の気持ちはわからないと考え、この度、自社自身がDX認定制度に申請し、受理されました。
今後より一層、お客様の視点を考慮したDX化の伴走パートナーとなれるよう尽力致します。

▼関連する法律、制度

DX認定制度（情報処理の促進に関する法律第三十一条に基づく認定制度）

▼DX認定制度とは

“「情報処理の促進に関する法律」に基づき、「デジタルガバナンス・コード」の基本的事項に対応する企業を国が認定する制度”

引用元：https://www.meti.go.jp/policy/it_policy/investment/dx-nintei/dx-nintei.html

▼認定の適用日

2024年8月1日

▼認定の期間

適用日より2年間（2026年7月31日まで）



TCFDへの賛同

samasamaは気候変動対処に向けての国際的な枠組みであるTCFD（Task Force on Climate-Related Finance Disclosure）に賛同し、その旨を公表しておりました。

下記の通り、TCFD自体は解散されたものの、気候変動をはじめとした社会課題への取組みは自社だけではなく、また国内だけではなく、国際的な協調を今後も大切にして参ります。

*2023年10月12日の2023年状況報告書の発表と同時に、TCFDはその責務を果たし、解散しました。
企業は引き続きTCFD勧告を使用できますが、TCFDが解散したため、支持者のリストはアクティブではなくなりました。*

引用：<https://www.fsb-tcfid.org/>、<https://www.ifrs.org/sustainability/tcfid/>

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先を通じてその先の取引先に働きかける（「Tier N」から「Tier N+1」へ）ことにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。その際、災害時等の事業継続や働き方改革の観点から、取引先のテレワーク導入やBCP（事業継続計画）策定の助言等の支援も進めます。

（個別項目）

- OTAGAISAMA™の一環として他社との業務提携による新規事業創出に取り組む。
- デジタルトランスフォーメーション実行支援として業務効率化やIT戦略の助言等を行う。
- 脱・低炭素化技術の開発や普及に取り組む。
- サステナビリティの事業統合に係る支援に取り組む。

2. 「振興基準」の遵守

親事業者と下請事業者との望ましい取引慣行（下請中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

①価格決定方法

不合理な原価低減要請を行いません。取引対価の決定に当たっては、下請事業者から協議の申入れがあった場合には協議に応じ、労務費上昇分の影響を考慮するなど下請事業者の適正な利益を含むよう、十分に協議します。取引対価の決定を含め契約に当たっては、親事業者は契約条件の書面等による明示・交付を行います。

②手形などの支払条件

下請代金は可能な限り現金で支払います。手形で支払う場合には、割引料等を下請事業者の負担とせず、また、支払サイトを60日以内とするよう努めます。

④知的財産・ノウハウ

知的財産取引に関するガイドラインや契約書のひな形に基づいて取引を行い、片務的な秘密保持契約の締結、取引上の立場を利用したノウハウの開示や知的財産権の無償譲渡などは求めません。

⑤働き方改革等に伴うしわ寄せ

取引先も働き方改革に対応できるよう、下請事業者に対して、適正なコスト負担を伴わない短納期発注や急な仕様変更を行いません。災害時等においては、下請事業者に取引上一方的な負担を押し付けないように、また、事業再開時等には、できる限り取引関係の継続等に配慮します。

令和5年10月30日

合同会社 samasama
企業名

代表社員 久保 悠貴
役職・氏名（代表権を有する者）

掲載先：<https://www.biz-partnership.jp/list.php>



中小企業庁、内閣府、（公財）全国中小企業振興機関協会が推進している本宣言は主に大企業から下請け企業に対して共存共栄を宣言するものです。小規模事業者である弊社が宣言する理由は、弊社の顧客が大企業である場合やサプライチェーンの上流である場合があり、弊社としても無関係とは言えないと考えているためです。また、弊社から発注も行っているため、小規模ながらも本宣言を指示する意向を示すことができればと思います。

全省庁統一資格

samasamaは2024年5月に全省庁統一資格（下記参照）の資格審査に初回合格し、以下を実施する事業者として調達ポータルに登録されています。

物品の販売

- 電子出版物類

役務の提供等

- 広告・宣伝
- 調査・研究
- 情報処理
- ソフトウェア開発
- その他

全省庁統一資格とは

各省庁における物品の製造・販売等に係る一般競争（指名競争）の入札参加資格（全省庁統一資格）です。本資格は、各省庁申請受付窓口に掲げる申請場所のいずれか1か所に申請し、資格を付与された場合において、その資格は該当する競争参加地域のうち、希望する地域ごとに所在する各省庁の全調達機関において有効な入札参加資格となるものです。

引用：<https://www.p-portal.go.jp/pps-web-biz/geps-chotatujocho/resources/app/html/shikaku.html>

寄付活動

samasamaでは現在、私たちが信じる社会貢献団体として下記の団体に毎月の寄付等という形で応援しております。

- NPO法人 動物実験の廃止を求める会様：
<https://www.java-animal.org/>
- 他

“合同会社samasamは、インドネシアの猿たちの永続的な安全を願っています。そのために、悲惨な現実を、痛みのない未来にするための勇気を育む場所であることを、努めて参ります。”



会社キャラクター

ミモザル™
ミモザ (コーポレートロゴ)
×
おさる (動物保護)



— どういたしまして（インドネシア語でsamasama）という言葉が飛び交う社会へ —